

## 第 407 回 狛江市行財政改革推進本部会議会議録

- 1 日 時 令和 5 年 11 月 7 日（火）午前 9 時 12 分～9 時 20 分
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 本部長 松原市長  
副本部長 平林副市長  
副本部長 柏原教育長  
本部員 高橋企画財政部長  
本部員 田部井総務部長  
本部員 片岡市民生活部長  
本部員 宗像福祉保健部長  
本部員 小川子ども家庭部長  
本部員 門井環境部長  
本部員 小俣都市建設部長  
本部員 波瀬教育部長  
本部員 鈴木議会事務局長
- 4 事務局 富田政策室長  
古内財政課長
- 5 欠席者
- 6 議 題 1 狛江市中期財政計画（令和 5 年度ローリング版）（案）について

### 7 会議概要

本部長 それでは、「1 狛江市中期財政計画（令和 5 年度ローリング版）（案）について」説明をお願いします。

事務局 資料 1 ページ「1 中期財政計画改訂の目的」について、財政計画策定後の状況の変化を反映するため財政見通しの修正を行い、計画期間を延伸するとともに、計画期間最終年度の財政指標目標値を設定するものである。「2 計画期間等」について、計画期間は 1 年延伸し、令和 6 年度から令和 8 年度までとする。2 ページ「3 財政規律（基準）と令和 4 年度の結果」について、令和 4 年度の取組結果としては、設定した 3 つの財政規律、基準に基づいた財政運営を行うことができています。6 ページ「4 基金の考え方（残高目標額等）」について、（1）財政調整基金は令和 4 年度決算にて、令和 5 年度当初予算における財源不足 2 億円の取り崩し後においても目標額の 20 億円を維持できる額 22 億 5,000 万円を確保し目標額を達成している。その他の基金の目標額に変更はない。8 ページ「5 財政指標目標値（令和 8 年度決算）と進捗状況」について、令和 4 年度の進捗状況は、設定した 3 つの目標値、全てを達成している。令和 8 年度の目標値については、経常収支比率は現状と同様 90%以下、26 市中 10 位、実質公債費比率は、0.3 ポイント減の 1.0%以下、将来負担比率は、現状以下の-13.7%以下としている。11 ページ「6 中期財政見通し（令和 6 年度～令和 8 年度）」について、令和 4 年度決算及び令和 5 年度の第 3 号補正予算後の予算額に令和 4 年度からの繰越額を合算した額をベースとして、推計条件のもと、令和 6 年度から 8 年度までの財政フレームを作成し、12 ページに財政フレームを記載している。歳入について、市税は、過去最高を更新した令和 4 年度決算を上回る見込みである。普通交付税の算定において、令和 8 年度には令和 7 年度国勢調査人口の速報値が採用されるため、令和 3 年度以降市の人口は減少しており、令和 7 年度にかけての減少見込

みを反映し、算定額の減少を見込んでいる。繰入金は、投資的経費の増に対応するため基金繰入金を大幅増、臨時財政対策債は国や地方の財源不足の減少を見込み、大幅な減少を見込んでいる。しかしながら引き続き物価高騰や世界情勢の不安定化等により、景気の不透明感が増している状況。歳出は、定員適正化計画改訂や東京都人事委員会勧告を反映し人件費増、扶助費及び繰出金は高齢化の進展等により増加するとともに、投資的経費は市民センター・総合体育館の大規模改修、新図書館整備等により大幅増、物件費は物価の高騰等により増となっている。歳入歳出差引額については、令和6年度は、2億5,600万円程度の財源不足となり、令和8年度までの3箇年で、累計14億700万円程度の財源不足となる見込みであることから、歳入の確保と歳出の抑制を図るとともに、予算編成の中で精査をしていく必要がある。13ページ「基金及び市債の推移」について、市民センターや総合体育館の大規模改修、新図書館の整備等による投資的経費の大幅増に対応するため、基金を大きく取り崩しており、基金残高は大幅減。市債残高は臨時財政対策債発行可能額が減少する見込みのため、全体として減少していく見込みだが、大規模事業が続くため、事業債は大幅増に対応するため、残高としては増加せざるを得ない。予算編成予算執行において、事業とのバランスを見ていく必要がある。

本件について意見等があれば11月9日正午までに、財政課へ連絡をお願いする。  
その後、調整の上、次回の行財政改革推進本部会議にて、承認いただきたい

本部長 令和7年国勢調査の人口算入により普通交付税が大幅に下がる見込み。今後多摩川住宅・都営住宅の建て替えにより人口変動が想定されるが、令和7年国勢調査には反映されない。そのタイミングで歳出増が見込まれるため、様々な角度で財政上の検討を行い、歳入確保も重要となることから、財政フレームについて周知し、各部の運営・経営を検討するように。質問・意見等なければ、本件について各部署で内容を確認することとし、他になければ第407回狛江市行財政改革推進本部会議を終了する。